

通学路対策箇所（川岸小学校、岡谷西部中学校）

番号1
境沢川落下防止のため、ガードレールが設置されているが、子どもの腰よりも低いところがあり危険。
[対策メニュー]
境沢川への落下防止検討（ガードレール）



番号2
歩道が狭く、子どもたちが通る際、トラックなど大型車と接触しそうになる。子どもは道路の両側を通行するが、どちらも歩道が狭く、ガードレールもないため危険。
[対策メニュー]
下諏訪辰野線の拡幅計画（川岸小学校から観蜚橋まで）に基づき対策を実施



番号3
朝の通勤時間と重なり、通勤バイパスへの抜け道として利用する車も多い。スピードを出す車も多く、道幅も狭く危険。
[対策メニュー]
学童注意等の路面標示の検討



番号4
交通量が多く、緩やかな坂道となっておりスピードを出す車も多い。歩道が狭く危険。R6.6不審者出没。街灯を増やして欲しい。
[対策メニュー]
外側線、学童注意等の路面標示の検討
防犯灯のLED化の要望



番号5
辰野方面から岡谷方面へ向かうとカーブの先に横断歩道があり、スピードを出してくる車が止まりきれず追突する事故が冬場に数回起きている。
[対策メニュー]
横断歩道前の注意喚起、減速表示の検討



1:12,000

● 危険箇所

■ 川岸小学校
■ 岡谷西部中学校
■■■ 通学路



通学路対策箇所（神明小学校、岡谷北部中学校）

番号6

岡谷555号線から10号線にスピードを出して侵入してくる車も多く危険。保育園への送迎車もあり交通量が多い。

[対策メニュー]

横断歩道の標示補修（塗り直し）検討
停止線前のカラー化の検討



番号10

歩道と駐車場の境が分かりにくく、一体化しており、駐車場への車の出入があり危険。

[対策メニュー]

学校から交通安全指導を行う。



番号7

街路樹によって見通しが悪い。（低学年の背丈を超えているところあり）

[対策メニュー]

定期的な街路樹の伐採、剪定の検討



番号11

緩やかなカーブになっているため、見通しが悪い。

[対策メニュー]

グリーンベルト、ドットラインの設置検討



番号8

隅切りにゴミ捨て場があり、特に朝は側道からの合流など、通行車両が多いため危険。

[対策メニュー]

横断歩道の設置検討（新設）



番号12

信号のない交差点（横断歩道なし）。交通量が多い。

[対策メニュー]

一時停止線、横断歩道の設置検討（新設）



番号9

緩やかなカーブになっているため、運転手から横断歩道を横断しようとしている子どもが見えにくい。

[対策メニュー]

横断歩道の標示補修（塗り直し）検討
学校から交通安全指導を行う。



番号13

歩道、ガードレールの幅が狭く危険。

[対策メニュー]

横断歩道の標示補修（塗り直し）検討
グリーンベルトの設置検討



危険箇所

神明小学校
岡谷北部中学校

通学路



通学路対策箇所（岡谷田中小学校）

番号18
一方通行であり、道幅が狭く朝夕の交通量が多い。
[対策メニュー]
学童注意等の路面標示の設置検討



番号21
朝夕の交通量が多く、危険性が高い。
[対策メニュー]
グリーンベルトの設置、学童注意等の路面標示の検討



番号19
一方通行の道路など、道路が入りこんでおり、車の動きも複雑であるため危険。カラー舗装も劣化している。
[対策メニュー]
既設のカラー舗装や区画線の塗り替えを検討

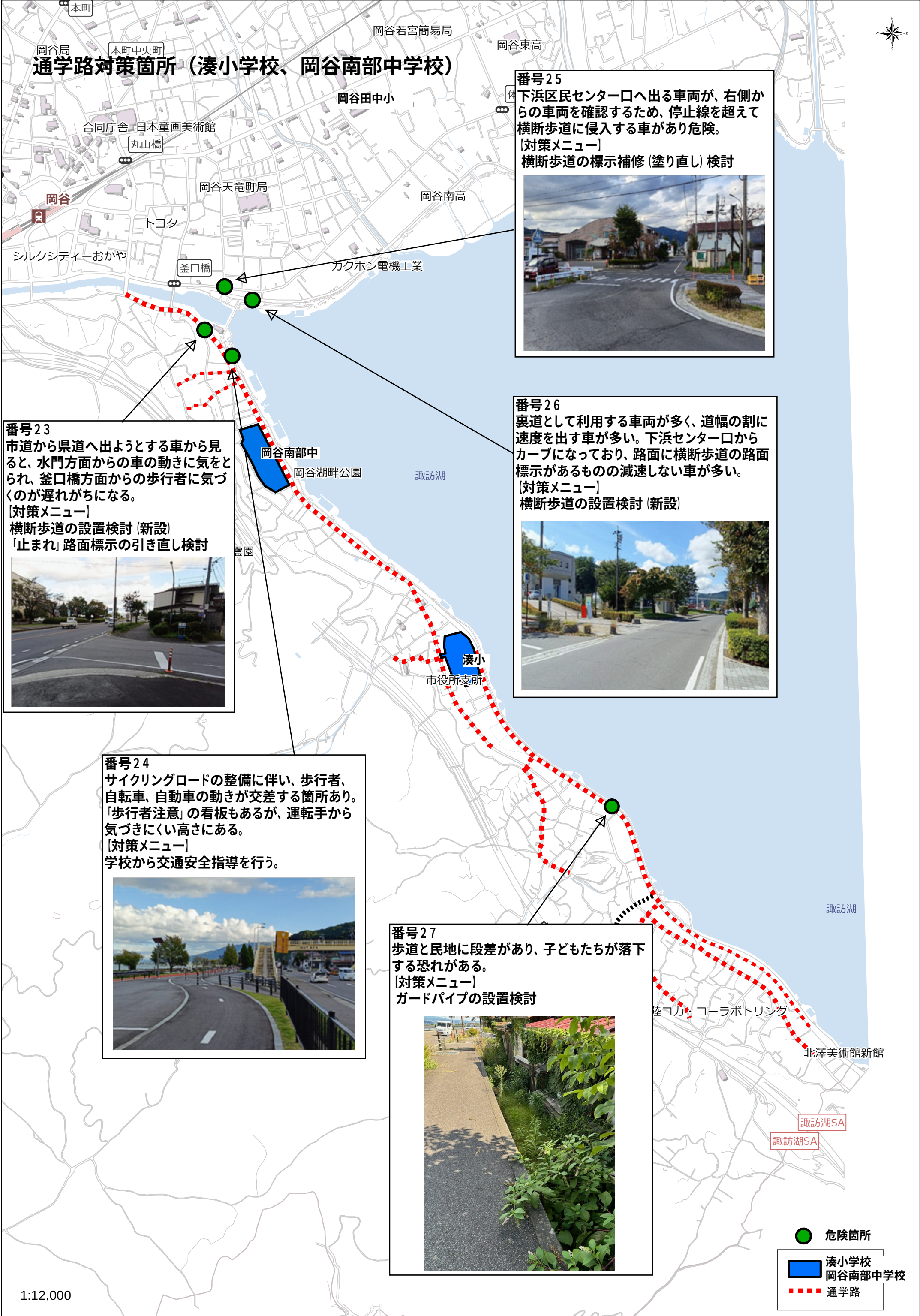


番号20
踏切から自転車に乗ってくる高校生や、抜け道として使う車が多く、歩行者と接触する危険がある。
[対策メニュー]
停止線、横断歩道の設置検討（新設）



番号22
道幅が狭く交通量が多い。特に朝の通学時間はスピードを出している車が多く危険。東側にグリーンベルトがあるが、そこを歩かなければならない児童が年々増加している。
[対策メニュー]
ドットライン、ポストフレックスの設置検討





番号23
市道から県道へ出ようとする車から見ると、水門方面からの車の動きに気がとられ、釜口橋方面からの歩行者に気づくのが遅れがちになる。
[対策メニュー]
横断歩道の設置検討（新設）
「止まれ」路面標示の引き直し検討



番号25
下浜区民センター口へ出る車両が、右側からの車両を確認するため、停止線を超えて横断歩道に侵入する車があり危険。
[対策メニュー]
横断歩道の標示補修（塗り直し）検討



番号26
裏道として利用する車両が多く、道幅の割に速度を出す車が多い。下浜センター口からカーブになっており、路面に横断歩道の路面標示があるものの減速しない車が多い。
[対策メニュー]
横断歩道の設置検討（新設）



番号24
サイクリングロードの整備に伴い、歩行者、自転車、自動車の動きが交差する箇所あり。「歩行者注意」の看板もあるが、運転手から気づきにくい高さにある。
[対策メニュー]
学校から交通安全指導を行う。



番号27
歩道と民地に段差があり、子どもたちが落下する恐れがある。
[対策メニュー]
ガードパイプの設置検討



通学路対策箇所（長地小学校、岡谷東部中学校）

番号28
交差点が変則で見通しが悪い。通勤時間帯は車も多く、スピードも出す車もあり危険。
[対策メニュー]
ドットライン、交差点のカラー化、学童注意等の路面標示の検討



番号29
見通しの悪いカーブ。道幅も狭く歩道側にあるガードレールが曲がっている。通勤時間帯は交通量が多くスピードを出す車もあり危険。
[対策メニュー]
学童注意等の路面標示の検討



番号30
信号機のない横断歩道。道路がカーブしており、安全確認しにくい。
[対策メニュー]
学童注意等の看板の設置を検討



番号32
信号はあるが、変則的な交差点であり斜め横断になりがち。ガードレールを付けて、車との接触がないようにしたい。
[対策メニュー]
ガードレールの設置検討



番号31
抜け道として交通量も多い。交差点での人身、物損事故等の危険性が高い。
[対策メニュー]
交差点のカラー化、学童注意等の路面標示の検討



● 危険箇所
■ 長地小学校
■ 岡谷東部中学校
--- 通学路

